

# かもめだより No.32

沼津市議会 会派「市民クラブ」会報

2019年 1月 元日  
11月定例議会号  
発行責任者 鈴木秀郷  
編集責任者 霞 恵介



## 代表 あいさつ

謹んで年の始めのご祝詞を申し上げます。  
皆様には、新春をご家族そろってお迎えのことと心からお慶び申し上げます。  
昨年は、自然災害が比較的が多い年であったと思います。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧と復興を願ってやみません。私たち地域でも他人事とは言えません。防災・減災についても再考すべき課題です。  
また、沼津市においても現職市長が急逝されるなど多難な一年でした。  
我が市民クラブでは、渡部一二実議員が第84代議長を拝命し、梶泰久議員が民生病院委員長、深田昇議員が特別会計企業会計予算決算委員会委員長、議会活性化特別委員会委員長、霞恵介議員が文教産業委員会副委員長、一般会計予算決算委員会副委員長に就任、わたくし鈴木秀郷が会派代表を務めるなど、沼津市議会の中核会派として活動することが出来ましたのも、日頃からの皆様のご支援の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。



会派代表  
鈴木 秀郷

私たち、市議会議員は、自主自立の地域社会を目指し沼津市の発展の為研鑽と政策提言を行い「公正・公平な社会づくり」、「生活環境の整備」をはかり、住民の声を正しく市政に反映し地方議会の役割である政策形成能力と行政監督能力を十分発揮させることが大切であると考えております。今後も尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、本年四月には統一地方選挙が施行されます、わが会派候補者に皆様方の力強いご支援とご協力をお願い致します。

結びに明けた平成三十一年が、皆様にとりまして、明るく平和な年でありますよう、心より祈念致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 新年の 議長 あいさつ



新年あけましておめでとうございます。

日頃は連合静岡傘下の各労働組合組合員の皆様をはじめ地域住民の皆様方のご支援・ご指導をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年5月に開催された第3回臨時会議において、第84代議長に選出いただき、前議長(頼重市長)の残り任期の中で、様々な議会改革にチャレンジさせていただきました。

具体的には、市民に開かれた市議会へ少しでも近づけるため、先ずは他市町から行政視察に訪れる来沼者のおもてなしの改善に取り組みました。また、市民の関心が高い政務活動費の議会ホームページ上での全面公開を実施すると共に、私が副議長時代に立ち上げられた議会活性化等特別委員会の中間答申をもとに、議会ICT化へ向けたタブレット端末の導入を当局へ働きかけました。さらに、市議会議員としての危機対応を徹底させるべく、震災対策マニュアル理解度テストなども行いました。

今後は市議会としての政策立案機能の改善に向けた条例制定スキームの確立や、議長・副議長選挙の立候補制を導入すると共に、本市西部地区の開発可能性を共有すべく、富士市議会との交流を進めたいと考えています。今後とも温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶に代えさせていただきます。



沼津市議会 議長  
渡部一二実

# 新年のあいさつ

# 11月議会 一般質問事項

## 「安心して暮らせる沼津のまちづくり」



新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、自然災害が多い年でもありました。多くの方が犠牲になられたことは、とても心痛みます。不幸にして亡くなられた方々のご遺族のお悲しみを思い、心からのお悔やみを申し上げます。また、被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに被災地域の今後の順調な復興を心からお祈りいたします。

政治の一丁目一番地は「命を守る事」であり、災害の経験や教訓を踏まえた防災や減災対策によって、安心して暮らせる沼津のまちづくりに努めて参る所存です。

今後も諸課題に精一杯取り組みますので、皆様におかれましては、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。 梶 泰久

## 1 自然災害に対する本市の対応策について

### (1) 被害を最小限にするための減災対策について

- ① 築山の増設
- ② 通学路上の危険なブロック塀対応
- ③ 避難地形時間地図の活用
- ④ 災害に対する職員の教育・訓練

### (2) 住民の避難誘導について

- ① 避難行動のきっかけ
- ② 避難行動要支援者に対する安否確認及び避難支援
- ③ 同報無線のデジタル化による防災ラジオの代替
- ④ 大規模災害時の常備消防と消防団の連携

### (3) 避難生活に関する対応策について

- ① 避難所の収容人数を超えた避難者へのフォロー
- ② 避難所となる学校の非構造部材の対策
- ③ 避難所のトイレ対策
- ④ 避難後の救援物資受け取り体制
- ⑤ 自主防災会におけるすぐれた人材の確保策

### (4) 本市防災・減災対策に対する総合的な評価

## あけましておめでとうございます



人口減少や少子化といった時代背景から、今後のまちづくりに「協働」は欠かせず、また、適切な「公助」と「自助」「共助」を組み合わせた社会の枠組みを創っていく必要があると考えています。

そうした想いのもとで、沼津市の発展と市民の幸せのために、地域の子どもを地域で育てる活動、働く世代を応援する活動、スポーツを活用したまちづくり、にぎわいの創出、教育環境の整備、議会の活性化などに取り組んできました。

引き続き、自ら先頭に立って、私たちの持つ「自分の住み・働くまちをより良くしたい」という熱意を具現化し、市民の幸せ・市の発展のために協働・共助のまちづくりを進めていきます。本年も、よろしく願いいたします。 深田 昇

## 1 行政財産の場所貸し付けについて

### (1) 公共施設への自動販売機の設置について

- ① 災害対応型自動販売機の設置
- ② 社会貢献型自動販売機の設置

## 2 新たな森林管理システムについて

### (1) システム対応に向けた状況について

- ① 森林の状況
- ② 林業事業者等の状況
- ③ 中心的役割を担う市の体制
- ④ 県や事業者等との連携

### (2) 森林環境譲与税(仮称)について

- ① 譲与基準
- ② 譲与額
- ③ 用途

### (3) 今後の取り組み

## 猪突猛進の年



新しい年を迎え、本年も皆様にとって益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

旧年中は、様々な取り組みに対してご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

本年も、働く仲間たちのゆとりある生活拡大と、これからの子どもたちに胸を張って誇れる社会を目指して、焦らず慌てず諦めず地道に取り組んで参りましょう。

今年の干支はイノシシ、何事にも挑戦する年です。

働く多くの仲間たちと手を取り合い、多くの困難にも怯むこと無く要求実現に向けて勢い付けて突き進みましょう。

私も微力ながら全力で取り組みますので宜しくお願い致します。 霞 恵介

## 1 市職員の職務上の交通事故について

### (1) 職員の使用する公用車の台数と3年間の事故件数の状況

- (2) 事故原因と事故件数の認識
- (3) 事故の種別と職員の責任問題
- (4) 職員への事前指導と指導内容
- (5) 事故撲滅に向けての今後の取り組み

## 2 市内に配置されている公園について

- (1) 公園の配置数と管理責任の所在
- (2) 公園の役割と認識
- (3) 遊具をはじめとする施設環境面の管理
- (4) 災害時の避難地に定める基準と認識
- (5) 子どもを初めとする地域住民が楽しめる公園の認識
- (6) 子どもたちが安心して遊ぶことのできる環境づくりとしての防犯カメラの設置